

= Match Report =

第75回宮城県高等学校総合体育大会サッカー競技

第三代表決定戦

2026年 6月 8日 (月)

10:00 kick off 会場(キューアンドエースタジアムみやぎ)

東北 高校

vs 東北生文大 高校

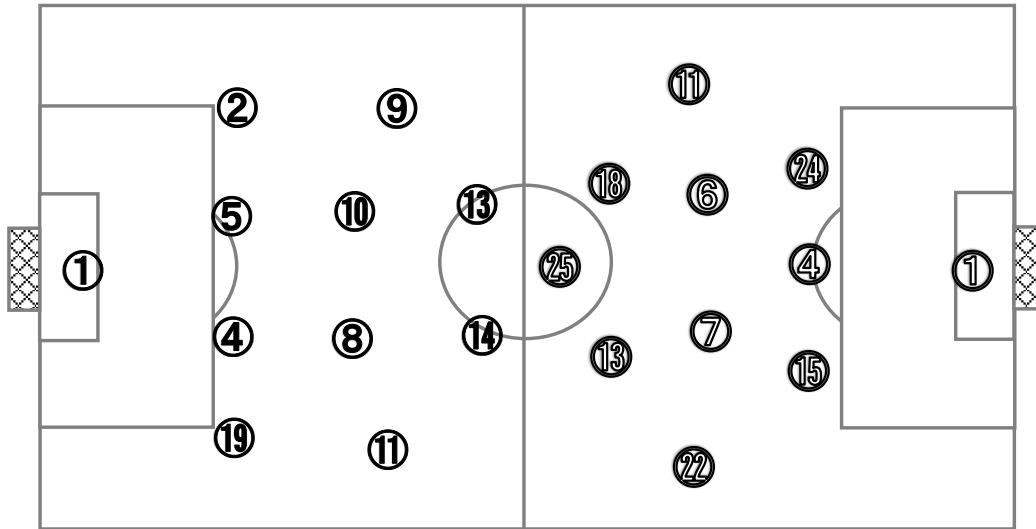
0

0 - 1
0 - 0
-
-
PK

1

基本システム 1 - 4 - 4 - 2

基本システム 1 - 3 - 4 - 2 - 1



【Match Report】

東北大会出場をかけた第三代表決定戦は東北と東北生文大の対戦となった。前半から生文大がボールを保持しチャンス伺う展開となり⑦若生や⑫土屋がゴールを狙うが決めきれない。生文大はシャドーのポジションに入った⑬越河⑩今井がドリブルでリズムを作り出し、ボールを保持しながらゴール前に侵入していく。対する東北は縦に素早い縦パスを入れセカンドボールやロングスローなどでチャンスを狙うがフィニッシュまでは遠い。⑬引地がボールに絡むと時間ができチャンスに繋がりそうな展開となるが生文大も集中した守備でそれを許さない。前半終了に近づくと生文大が立て続けにゴールに迫る展開となり、35分コーナーキックからショートパスを受けた⑬越河がペナルティエリア外からダイレクトでゴールに突き刺し生文大が先制した。このプレー後すぐに前半は終了し、1-0で生文大のリードで終了した。後半も生文大がボールを保持して攻撃を進めていく展開となるが、東北高校が中盤の人数を増やし対応すると、生文大がボールを相手陣内に運べるシーンが減っていき、東北高校が生文大陣地でボールを保持し攻撃ができるようになっていく。それでも最後のフィニッシュまでは生文大GK①菊地を中心とした守備陣が許さず。終了間際には生文大は⑬越河がGKと1対1のチャンスを迎えるが東北GK①小玉に阻まれた。試合はこのまま終了し、生文大が東北大会出場を決めた。

記載責任者 所属(仙台大附属明成高校) 氏名(坂田 和也)